

～泉大津市の子供たちへ地域減災・地球温暖化対策に向けた環境教育の取組み～

## 大阪府内初、市民参加型クラウドファンディングによる

### 「市民共同太陽光発電所」事業開始

太陽光発電事業を中核とした再生可能エネルギーの普及促進を展開している株式会社エコスタイル（代表取締役社長：木下 公貴、本社：東京都千代田区）は、大阪府泉大津市（市長：南出 賢一）と民間企業との直接提携では大阪府内初となる「第2 泉大津市民共同発電所（太陽光発電所）」に関する協定を締結しました。（民間企業との直接提携による市民共同発電所事業は、大阪府内では初の取り組みとなります）

市民出資による市民参加型スキームで建設される当発電所は、平常時においては地域の電力自給自足を行う発電所、非常時においては電源供給による地域減災の役割を担うことが期待されています。また、同事業においてエコスタイルが泉大津市内にて子供たちに向けた環境教育に努めることも協定書には盛り込まれ、次世代へ再エネの重要性と地球環境を守ることを学ぶ機会を設けることが計画されています。

#### 【市民参加型クラウドファンディングサイト】



#### 【減災・地球温暖化対策の環境教育】



[https://www.eco-st.co.jp/izumiotsu\\_fund](https://www.eco-st.co.jp/izumiotsu_fund)

#### 【本件の問い合わせ先】

株式会社エコスタイル 経営企画室 広報担当 岸田・荒川

TEL : 0120-056-715 MAIL : [kikaku@eco-st.co.jp](mailto:kikaku@eco-st.co.jp)

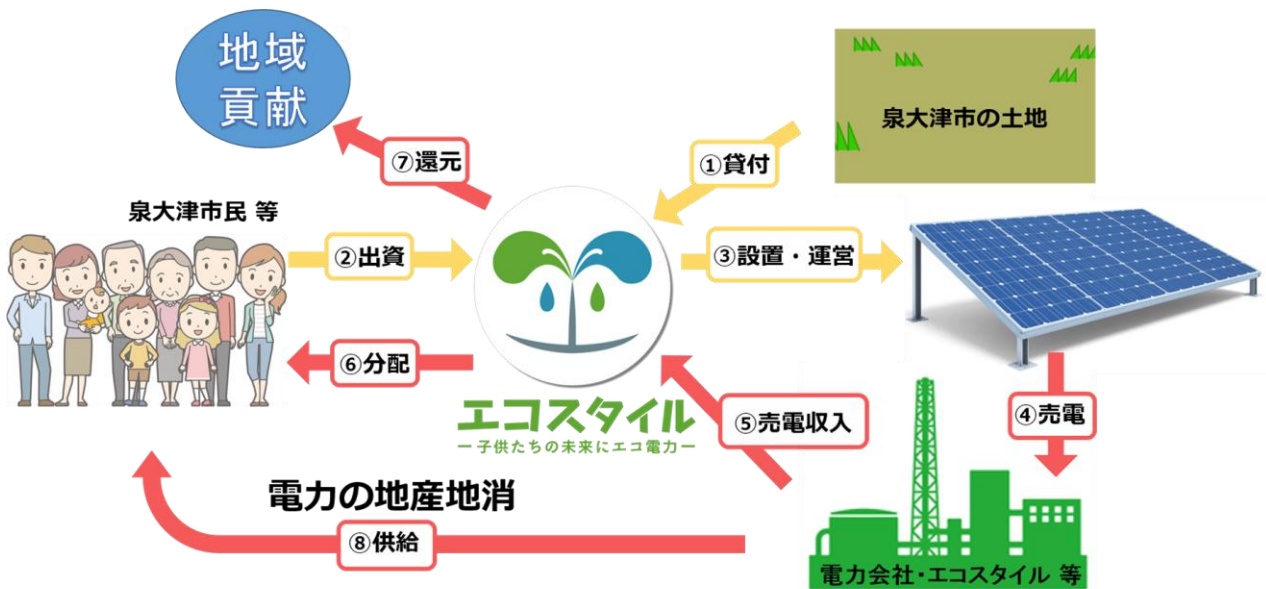
## 【提携の背景】

泉大津市では、2012年3月に「泉大津市第二次環境基本計画」を策定し、同年10月には2020年までのエコアクションプランを公開しており、地球温暖化対策に市を挙げて取り組んでいます。一方、エコスタイルは、「子供たちのため、次世代のために環境を守る」という理念の下、太陽光発電を中核とした再エネの普及促進を展開してきました。また、地域で発電した電気を地域で消費する「地産地消型」の電力供給を行うことで、再エネ発電事業を軸とした地域創生にも力を入れてまいりました。

そこでこの度、泉大津市と当社が提携し、「第2泉大津市民共同発電所（太陽光発電所）」事業を通じて地球温暖化対策や地域の減災に向けて取り組んでいく運びとなりました。

## 【市民共同発電所事業の概要】

第2泉大津市民共同発電所は、当社の「エコの輪クラウドファンディング」から出資を募り、泉大津市が所有する旧市立穴師保育所跡地に設置します。発電した電気は20年間、固定価格で電力会社等へ売却し、売電収入により得た利益から出資者へ分配を行います。さらに収益の一部を、泉大津市への「ふるさと納税」や子供たちに向けた環境教育等、「地域貢献」を目的とした活動に還元いたします。またエコスタイルは、同社の電力事業を活用し、当発電所で発電した電気の買取りと泉大津市民への電力小売りも計画しており、「電力の地産地消型スキーム」をバックアップします。



- ① 泉大津市がエコスタイルに、太陽光発電の設置場所として市の土地を貸し付け
- ② エコスタイルが泉大津市民から「エコの輪クラウドファンディング」で出資を募り、設置・運営資金を調達
- ③ 調達した資金で太陽光発電設備を設置・運営
- ④ 発電した電気を電力会社等に売却
- ⑤ ⑥ 売電収入によって得た利益から出資者に分配
- ⑦ さらに収益の一部を、泉大津市への「ふるさと納税」や子供たちに向けた環境教育等、「地域貢献」を目的とした活動に還元
- ⑧ 電力会社・エコスタイルから泉大津市民へ電力供給

## 【市民共同発電所事業による減災の取り組み】

本事業においては、非常時に発電所のパワーコンディショナーを自立運転に切り替えることにより、発電所から直接電力の供給を行うように設計されております。これにより携帯電話・PCの充電による緊急時の連絡手段と炊飯器の利用によるライフラインを確保します。また、ポータブル蓄電池を活用して、非常時に在宅介護機器を保有するご家庭にすみやかに電力を届ける仕組みを整えていきます

## 【環境教育 概要】

当社は、泉大津市で「太陽光発電所の意義と地球温暖化や減災への対策」に関する環境教育の推進に努めます。同市内の小中学生を対象に、課外授業の一環として太陽光発電所の見学の実施を計画しており、当社から講師を派遣し、自然エネルギーによる発電の仕組みについての解説や、地球温暖化と減災の対策についての講義などを検討しています。

## 【今後の予定】

本事業の今後の動きは、下記スケジュールを予定しております。

2017年3月11日/18日：泉大津市民事業説明会開催

2017年3月22日：泉大津市長とエコスタイル代表取締役社長との会談

2017年4月初旬：市民共同発電所建設開始

2017年5月初旬：市民共同発電所竣工

2017年5月上旬：市民共同発電所の開所式セレモニー開催

## 【出資募集 概要】

泉大津市×エコの輪太陽光発電クラウドファンド

詳細：<https://www.ecostyle-fund.com/>



募集開始：2017年3月1日（水）  
募集金額（口数）：1,000万円（200口）  
申込単位：一口5万円  
（泉大津市民に優先して割り当ていたします。）  
運用期間：20年  
買取単価：24円/kWh  
発電容量：48.96kW  
設置予定発電所：泉大津市池浦530番4

★目標利回り（IRR）：5.5%（税引前）

★目標分配率：160%（税引前）

\*目標利回り（IRR）は、当初の事業計画に基づいた予定の数値です。よって、事業の運営状況によって実績値は変動いたします。

\*IRR（内部収益率）とは、利益分配と元本償還を併せたキャッシュフロー全体から算出される収益性指標です。

\*目標分配率とは運用期間全体で投資家が得る現金の、当初出資金に対する比率（税引前）です。100%で損益がゼロとなります。

## 【ファンドのリスク・手数料等について】

■主なリスクについて 当ファンドの出資対象事業である太陽光発電事業は日照、災害等自然環境により収益が変動します。また、機器の故障・性能の低下、諸費用の増加等により、当初想定したよりも費用が増加し、収益性が低下するおそれがあります。当ファンドは、出資対象事業の成果等により損失(元本欠損)が生じることがあります。出資対象事業を行う営業者の経営・財務状況、当該事業を取り巻く環境の変化等により損失(元本欠損)が生じるおそれがあります。また、当ファンドは中途解約ができず、また、持分の譲渡には一定の制約があり、ほかの有価証券のように自由に転売できない等流動性が低いというリスクがあります。

■手数料等について 申込手数料は徴求いたしません。ただし、出資金の払込みに係る銀行振込手数料はお客様の負担となります。また、持分の譲渡時には譲渡手数料として譲渡口数に関わらず金 5,000 円及び消費税相当額をお支払い頂きます。また、お客様の出資金の払込みが遅延し、契約が解除された場合は解約手数料として申込金額の 6%及び消費税相当額が徴求される場合があります。なお、出資者は出資金及び事業から生じる収益から出資対象事業に要する手数料、費用等を間接的に負担することになります。

■ご留意事項について この表示は当ファンドの募集(私募)に関する情報をお知らせするものです。当ファンド及び営業者に関する詳細な情報(リスク・手数料等を含む)は契約締結前交付書面に記載されています。当ファンドの契約をご検討される場合には、弊社から契約締結前交付書面をお渡ししますので、必ずご覧ください。

## 【会社概要】

社名 株式会社エコスタイル  
所在地 東京本社：東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 番 1 号丸の内永楽ビルディング 20 階  
大阪本社：大阪府大阪市中央区道修町 1 丁目 4 番 6 号 ミフネ道修町ビル 3 階  
設立 2004 年 10 月 5 日  
資本金 5 億円  
代表者 代表取締役社長 木下 公貴  
事業内容 産業用太陽光発電システム販売・施工・メンテナンス  
家庭用太陽光発電システム販売・施工・メンテナンス  
電力小売事業、再生可能エネルギー発電事業  
再生可能エネルギーファンド募集事業、損害保険代理業務  
URL <http://www.eco-st.co.jp/>

本件に関するより詳しい内容をご希望でしたら、お気軽にお問い合わせください。